

令和元年度古賀市男女共同参画輝きKogaネットたより総集編

ぴ か ☆ イ チ

? 男女共同参画ってどういうことだろう

男性と女性が互いにその人権を尊重し、
性別に関わらず、
その個性と能力に応じて
様々な分野で活躍できること。

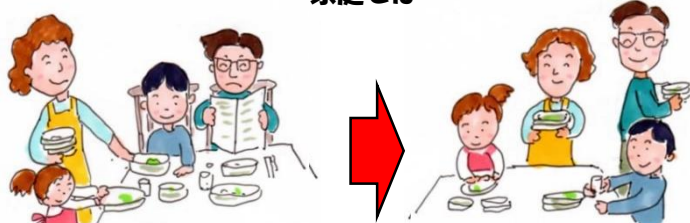


「参画」という言葉は、単に参加するという
ことだけでなく、方針の立案や決定などの
意思決定への参加ということを意味します。

「男だからこうすべき」「女だからこうすべき」といった、
性別で固定的に役割を決めつけてしまう意識に
気付き、この意識を見直していく必要があります。

男女共同参画ってこんなこと

家庭では・・・



一人ひとりが自立しつつ、お互いに協力して家
事や育児、介護などを担います。

地域では・・・



男女がともに参画し、性別にとらわれない役割分
担で住みよい地域です。

【ぴか☆イチ目次】



- Vol.01 男女共同参画フォーラム①
- Vol.02 男女共同参画フォーラム②
- Vol.03 男女共同参画セミナー①
- Vol.04 男女共同参画セミナー②
- Vol.05 男女共同参画セミナー③

「ぴか☆イチ」とは、フォーラムやセミナーの内容を古賀市と
古賀市男女共同参画輝きKogaネットでまとめたニュースレターで
す。

【ホームページコラムもぜひご覧ください】

古賀市のための書き下しコラ
ム

テレビや新聞などで活躍し辛口コ
メントでおなじみのトコさん
「ありのままで私らしく」



父親支援のNPO法人ファザーリ
ングジャパンを設立した安藤哲也さ
ん
「父親であることを楽しもう」



<https://www.city.koga.fukuoka.jp/cityhall/work/community/danjocolumn/>



古賀市役所 人権センター 男女共同参画・多様性推進係

〒811-3192 古賀市駅東1丁目1-1

電話 092-942-1128

メールアドレス danjo@city.koga.fukuoka.jp

FAX 092-942-1286

古賀市男女共同参画輝きKogaネットたより

ぴ か ☆ イ チ

男女共同参画フォーラム2019を開催しました①

Vol.01

2019年07月発行

舞オカリナ教室のミニコンサート

リーパスプラザ交流館多目的ホールに舞オカリナ教室の心地の良い演奏が響き渡り、フォーラムの開始を告げました。参加者の多くの方に「とても癒された」「優しい気持ちになった」など感想をいただきました。



舞オカリナ教室のみなさん

男女共同参画に関する

標語(一行詩)最優秀賞決定



左から、横埜歩美さん、田辺市長、本遥菜さん

最優秀賞

【小学校低学年部門】

◆ パパとママ家事もいくじも助け愛

古賀東小学校 吉住百華

【小学校高学年部門】

◆ どうしてだろう 女がすると当たり前
男がするとほめられる

花鶴小学校 大神明日香

【中学生部門】

◆ 好きなこと させてくれない まわりの目

古賀北中学校 横埜歩美

【高等学校部門】

◆ 目指そうよ 男女の壁のない未来

古賀竟成館高等学校 泉川駿助

【一般部門】

◆ 認めあい みんなでつくろう 平等社会

福岡銀行古賀支店 本遥菜

※所属は平成31年3月現在

男女共同参画表彰「輝き☆KOGAびと」受賞者決定

【団体賞】 あすなろ文庫

今年創設35周年を迎える地域文庫。幼児や小学生を対象にお話し会等さまざまな活動をされている。これまでに多くのお母さんが携わることで地域に密着した活動に継続して取り組み、女性活躍に向けた活動に寄与している。

【団体賞】 古賀市女性起業家サロンKoga-jo

市主催の「女性起業入門講座」受講生より、古賀市を盛り上げたい、起業をめざす人がお互いに励ましながら交流を深めようと設立。これまでにマルシェなどを実施し、多数のマスコミにとりあげられている。女性の活躍に向けた活動に寄与している。

【個人賞】 池見 恵美子さん

鹿部子ども会育成会の立ち上げ、よさこいししぶ元気隊の創設、女性学級及び成人学級では指導的活動をされており、地域に密着した活動を継続して取り組み、活性化に寄与している。

【個人賞】 筒井 政直さん

小学校のPTA会長や、古賀市商工会で理事をされ市内の商工業発展のためにご尽力いただいた。特にほたる祭りにおいては積極的に女性委員の参画を促し、後継者となる女性育成に寄与している。



左から
あすなろ文庫代表池田頼子さん、
古賀市女性起業家サロンKoga-jo代表柴田敬子さん、
田辺市長、
池見恵美子さん（代理池見廣さん）、
筒井政直さん、

古賀市男女共同参画輝きKogaネットたより

ぴ か ☆ イ チ

男女共同参画フォーラム2019を開催しました②

Vol.02

2019年07月発行

講演 「しあわせな暮らしと地域にはなにがある!？」

～見えない資産の価値を発見しよう!～

福岡市出身で企業での非常勤社員、大学の非常勤講師など、複数の職場・仕事をする複業フリーランスで福岡テンシン大学学長でもあるコミュニケーションデザイナー岩永真一さんを講師にお招きし、男女共同参画をテーマに、実践的なコミュニケーション方法と、人と人との「つながり」が健康度、幸福度に大きく影響することについてご講演いただきました。

◆ ジェンダーギャップ指数

世界経済フォーラムが2018年12月に各国における男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数を発表。この指数は、経済、教育、健康、政治の4つの分野のデータから作成され、0が完全不平等、1が完全平等を意味している。2018年の日本の総合スコアは0.662、順位は149か国中110位（前年は144か国中114位）
経済分野：0.595（117位）
教育分野：0.994（65位）
健康分野：0.979（41位）
政治分野：0.081（125位）

問題点！



講師：岩永真一さん

◆ 持続できる偏らない組織（地域）へ

男性だけが働きやすい組織 → だれもが働きやすい組織
男性だけが活躍できる組織 → だれもが活躍できる組織
男性だけが活躍できる地域 → だれもが活躍できる地域

【コミュニケーション方法】

聞くコミュニケーションが
大切！
「認める」「促す」
「ほめる」「質問する」

印象を決める要素
見ため：55% 声：38%
話す内容：7%
表情、態度が与える
影響はとて大きい！

◆ 地域活動が盛んな地域は、健康で幸福度の高い人が多い

近年、世界規模での調査で、地域における人と人との「つながり」が、地域住民の健康度や幸福度に多大な影響を与えることがわかってきた。「つながり」にはどれだけ信頼できる関係かどうかの「深さ」と、どれだけ多くの多様な人と繋がっているかの「広さ」の2つの要素がある。

参加者感想

年代、性別に関係なく活躍できる社会が、その地域、地方を活性化するということがわかった。

対話の楽しさ、地域にかかわる人とのコミュニケーションが幸福につながるということがよくわかりました。

今までにない講演会で楽しめました。物があるだけが幸せではないと改めて思いました。家庭で何かできることをしていきたいと思いました。

とてもわかりやすい話で、色々と考えさせられました。男女共同参画って大事だと思いました。

古賀市男女共同参画輝きKogaネットたより

ぴ か ☆ イ チ

第1回男女共同参画セミナーを開催しました！

Vol.03-①

2019年9月発行

講演

【親子で学ぶ性教育】

「からだについていっしょに学ぼう! + 子どももわかるジェンダーの話」

講師：佐藤繭子さん（助産師、福岡県立大学大学院看護学研究科助産学領域助教）

「子どもの身を守るためには、まず適切な知識を」という思いから、親向け性教育、子ども向け性教育のセミナーを様々な場所で開催している佐藤繭子さんに、昨年に引き続きご講演いただきました。昨年は「親だからこそ知っておきたい子どもへの性の伝え方」、今年は子どもへの伝え方のお手本として、子どもに向けてお話していただきました。

【講師のお話し】

性について子どもに伝えるのは難しい」「性被害にあわないようにしたいけど、どう伝えていいのかわからない」と話されるご両親の声よく聞きます。そのように感じるのは理由があります。私たちも親や周囲から教えてもらわなかったからです。

それでも保護者から話すことは大切です。性教育は子どもの自己肯定感を育み、適切な知識は性被害を防ぐのに役に立ちます。



■ からだのしくみについて伝える

- ・ 男の人と女の人の体の違い
- ・ 赤ちゃんはどうやって生まれてくるのか
- ・ 赤ちゃんはお母さんのおなかの中でどういうふう
- に育つのか
- ・ プライベートゾーンについて
- ・ 生まれる奇跡と生きている奇跡

■ 体験

- ・ 赤ちゃん（人形）を抱っこ
- ・ 胎児人形の大きさや重さを知る
- ・ 心音を聴く
- ・ 妊婦ジャケットをつけてみる
- ・ 産道から生まれる体験



生まれるって楽しい♪



小さいね～



重いー



裏面へつづく

古賀市男女共同参画輝きKogaネットたより

ぴ か ☆ イ チ

Vol.03-②

2019年9月発行

第1回男女共同参画セミナーを開催しました！

講演

【親子で学ぶ性教育】

「からだについていっしょに学ぼう! + 子どももわかるジェンダーの話」

講師：佐藤繭子さん（助産師、福岡県立大学大学院看護学研究科助産学領域助教）

【セミナーの感想】

今回は、命の誕生を中心としたお話と、実習でも使われる赤ちゃん人形や、フェルトでできた月数ごとの大きさの胎児人形に触れる体験などもあった。なかでも子宮に見立てた大きな袋に入り、そこからお母さんの声掛けで出てくるといふ“生まれる体験”は、楽しいだけでなく子どもと親の愛情がさらに深まっているように思えた。

また、イラストを使って「これは、男の子（が使うもの）？女の子（が使うもの）？」という問いかけから、思い込みやイメージによる決めつけが、LGBTなどの理解を阻むきっかけになっていること、個人の興味・関心の幅を狭めていることなどを、子どもたちに解りやすくお話された。

「どんな格好をしていても、その人はその人である。人を好きになるのはとても素敵なこと（男同士でも、女同士でも）」という言葉は、心に残った。自分の体を知ること、命はどこから来るのか知ること、それが、自尊感情やお互いの理解へと繋がり、寛容で生きやすい社会へも繋がるのではないかと感じた。

【古賀市男女共同参画輝きKogaネット

飯尾 みどり】

佐藤さんおすすめの本



参加者感想

保護者

正しい性の知識を子どもに伝えることは大切だと思いました。

子ども

たくさんのことを、
しれてうれしかった。

赤ちゃんがおもったより
おもくて、びっくりしました。

生まれるたいけんが
たのしかった。

自分の体の大切さが
わかりました。

まだ性教育について、子どもに話すことはなかったのですが、しっかり考えて話す機会をつくりたいと思います。

日頃親子で話ができない内容を親子で聞くことができてよかったです。今後も少しずつでも話していけたらと思います。

第2回男女共同参画セミナーを開催しました！

講演 「性暴力と生きることのリアル～私と大切なだれかのために学ぶ～」

講師：山本潤さん（看護師・保健師、一般社団法人Spring代表理事）

13歳から20歳まで実父からの性暴力を受け、その経験から様々なトラウマ症状に苦しみ、性暴力根絶に真摯に取り組まれている山本潤さんを講師にお招きしお話しいただきました。

■ 性暴力とは身近な出来事

- ・日本女性の14人に1人が異性から無理やりに性交された経験
- ・加害者は、現・元パートナー、交際中からの被害が43%（女性の場合）
- ・職場や学校などの生活している中での被害が20.7%（女性の場合）

■ 性暴力をなくすために私たちができること
私ができるサポート対応をする

【性被害者に言ってはいけないタブー語】

- ・まさか！信じられない！
- ・どうしてあの人がそんなことしたの？
- ・もう忘れなよ
- ・あなたの気持ちはわかるよ
- ・かわいそうに

【性被害を受けた人に伝えたいこと】

- ・あなたの話信じるよ
- ・あなたのせいじゃないよ
- ・あなたは一人じゃない

■ 性暴力はトラウマになりやすい

- ・トラウマを引き起こすほどの恐怖は日常的なレベルの「怖い」とは違う
- ・レイプ被害経験者のPTSD発症率は女性45.9%、男性65%。精神的後遺症が残る。

■ 性暴力加害とは

性暴力は、性的欲求によるものというよりは、加害者が攻撃、支配、優越、男性性の誇示、接触、依存などの様々な欲求を性という手段、行動を通じて自己中心的に充足させるために被害者をモノとして扱うこと。

【講師：山本潤さん】

性暴力をなくすために刑法性犯罪改正をめざし活動しています。
ひとりひとりの声が力になります！



【セミナーの感想】

実際に被害にあわれた山本さんのお話しは、私の想像を超え内容の重さに胸をしめつけられた。“性暴力”それは殴ったり蹴ったり罵声を発したりといった激しい身体的暴力とは違って、密室的で内面をザクザクと切り裂かれるような言葉では言い表せない苦痛。被害にあっても告白することができない人が多いという現実。この講演を聴いて私たちができることは、被害が起きないような環境を整えていくことだと感じた。被害者をあたたかく力強く支えることができる社会、被害者も加害者もつくらない社会をつくるための行動を一步一步積み重ねていきたい。

【古賀市男女共同参画輝きKogaネット中野恵里子】

【参加者感想】※一部抜粋

男性側の意識改革が遅れている。それが改善されないと性犯罪は減らない。

男女共に被害にあっている人が、想像しているよりも多く驚いた。

具体的な話でとても心にしました。

古賀市男女共同参画輝きKogaネットたより

ぴ か ☆ イ チ

第3回男女共同参画セミナーを開催しました！

Vol.05

2020年2月発行

講演 「幸せの人間関係」

講師：中島 俊介さん（西南女学院大学教授、北九州市立大学名誉教授、臨床心理士）

心理学、メンタルヘルス、コミュニケーション論を教える傍ら、執筆や「幸せの人間関係」「対話学入門」など、心と健康についての話を中心に講演を行われている中島俊介さんにご講演いただきました。

■ 人間関係の第一歩は自己との関係

- ・ 自己受容できない人は他者受容できない
- ・ 「あるがままの自分を認められた時・認めた時」相互のところがひらく。それは対話（対等な会話）の繰り返しから生まれる。
- ・ 劣等感も孤独感も不安感も無くさなくてもよいし、無くならない。与えられた道具を使いこなすのが人生の名人！

■ 悩みのほとんどは人間関係である（心理学者アドラーの言葉）

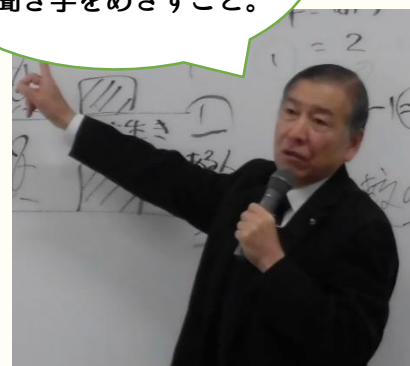
- ・ 人間関係はコミュニケーションで成り立つ。そのコミュニケーション（対話）を阻むものは次のとおり
- ①エネルギー不足。（疲労や栄養・睡眠不足）
- ②見くびったり小バカにする。（タテの関係「上下・優劣・正誤・勝負・多少」からヨコの関係「対等」へ。
- ③老化。（互いの硬直した信念体系。「～べき」主義）
- ④スピリットの問題。（死生観や信仰）
- ⑤有害なもの（痛みや怒り、騒音や光、トラウマ、害虫など）

■ ありのままを交流する

- ・ 実感を交流。（感情を聴くこと。過去や未来は問わない。）
- ・ 善し悪しを語らない。（批判や自分の価値観はとあえず隅に置く）
- ・ 対話は、肯定的な受容の一言から。
「確かに」「なるほど」「そうなんだ」「そんな考え方もあるんだね」



人間関係は対等な会話（対話）が大事！
まずは1人1人が誠実な聞き手をめざすこと。



【講師：中島俊介さん】

【古賀市男女共同参画輝きKogaネット 小田邊 美香 セミナー感想】

中島先生のお話から心にたくさんのことばの栄養を与えてもらった。
『人生を楽しむには一切の期待をしない』
『期待をしていないという大きな愛』
『タテの関係「上下・優劣・正誤・勝負・多少」からヨコの関係「対等」へ。』
『人間成長できるところに身を置け』
『「～べき」から「～にこしたことはない」へ変換』
など、たくさんのことばが「なるほど！」と心に沁み、楽しく軽やかな気持ちになれた。
また、日本語の素晴らしさも実感できた。

【参加者感想】

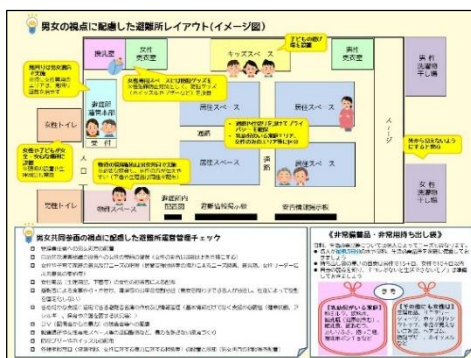
とても楽しい2時間でした。
職場で家庭で今後関係を考えていく中でのヒントを沢山いただきました。

難しい内容をとても分かり易く、
ユーモラスにお話しいただいて、
とても良かったです。

楽しかったー。
おもしろかったー。
勉強になりました！

男女共同参画社会を実現することを目的として活動している団体です。

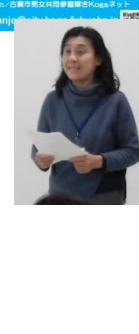
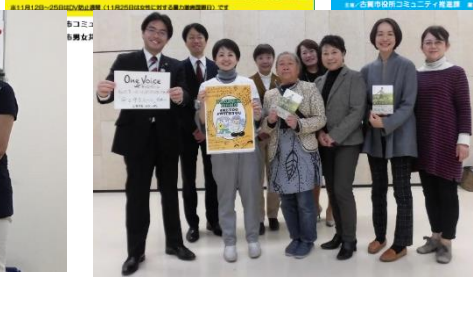
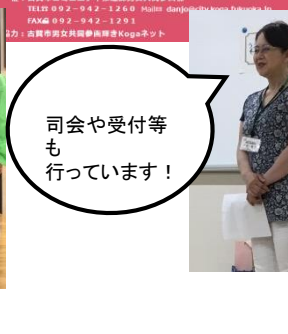
市主催の男女共同参画フォーラムやセミナーなどの企画・運営協力を行い活動内容を「男女共同参画たよりぴか☆イチ」として発行しています。また、平成29年度には市と共同で「男女共同参画の視点を活かした地域で考える避難所づくり～その時あなたの力が必要です～」のパンフレットを作成し、まちづくり出前講座等で男女それぞれの視点で考える大切さを市民の皆様にお伝えしています。



フォーラム
&
セミナー



司会や受付等
も
行っています！



街頭啓發



DV防止週間に
JR古賀駅で啓発活動
を行いました！